



尾張旭ロータリークラブ

Weekly

「例会は親睦なり、深めよう親睦！」

・会長 井田 武憲
 ・幹事 桜井 雅博
 ・会報 古橋 裕志
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail: owariasahi@mte.biglobe.ne.jp
 URL: http://www.owariasahi-rc.jp/

・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3

ふれあい、思いやり、そして握手

本日 第2021回 2012年8月3日(金) No. 1911

本日のプログラム Today's Program

クラブフォーラム

点 鐘

卓話者: 箕輪 良孝君

ロータリーソング「奉仕の理想」

演 題: 「会員増強月間に因んで」

前 回 第2020回 2012年7月28日(土) 記 録

夜間例会 於松山閣 松山

- 齊 唱: 「奉仕の理想」
- 来訪者: 瀬戸RC玉井 徹君他18名
- 出席者: 会員27名中18名出席 出席率66.67%
前々回補正出席率は7月13日分92.30%

会長あいさつ 井田 武憲

先週のガバナー補佐訪問では、いろいろご協力ありがとうございました。有意義な内容で終了できたと思います。

本日は、初の夜間例会です。会場および親睦活動委員会の皆さまには、準備設営等お疲れ様でした。「例会は親睦なり、深めよう親睦」のテーマのごとく、会員同志の親睦を盃を傾けながら深めようではありませんか。

先日、猛暑の中、愛知長久手RCへ幹事ともども表敬訪問をさせていただきました。場所はグリーンロード沿いのトヨタ自動車博物館にて行われました。その後、博物館員の案内により、車の収蔵庫内を見学させてもらい、一般展示されていない車を見ることができ、クラシックカーに対しての見聞が広がったような気分になりました。

いよいよロンドンオリンピックが始まり、イギリスとの時差が8時間、TVにくぎづけとなりますが、暑さに体調をくずさないようにしたいものです。

幹事報告

- ・7/20 第3クラブ協議会 於商工会館 井田会長以下16名出席。
- ・7/24 愛知長久手RC表敬訪問 於トヨタ博物館 井田会長、桜井幹事出席。
- ・7/24 地区広報委員会 於名鉄トヨタホテル 古橋裕志広報委員長出席。
- ・本日の会合: なし
- ・次回の会合: 第5回理事役員会
- ・例会変更のお知らせ: 別紙

ニコボックス

○井田年度夜間初例会「例会は親睦なり 深めよう親睦」と、いうことで本日の出席者全員よりいただきました。

- 井田 武憲君、桜井 雅博君、伊豆原浩二君
- 大野 良之君、加藤 清久君、唐井 仁一君
- 高島 昇君、谷口 伸夫君、仲澤 昌容君
- 西尾 輝久君、舟橋 龍秀君、福岡 健君
- 古橋エツ子君、古橋 裕志君、箕輪 良孝君
- 森井 晴生君、森 和実君、山田 直樹君

会員増強および拡大月間

	8月11日(土)	8月17日(金)	8月21日(火)	8月31日(金)
例会予定	10日(金) 振替 伊那RC・尾張旭RC交流 納涼例会 12日(日) 伊那RC・尾張旭RC合同	定款第6条第一節により 休 会	24日(金) 振替 千田 毅ガバナー公式訪問 (瀬戸・瀬戸北・愛知長久手 ・尾張旭RC合同例会) 於グレイセル	クラブフォーラム 卓話担当者: OFDY委員会 卓話者: 大野 良之委員長 演 題: OFDYについて
3分間スピーチ	-	-	-	仲澤 昌容君

夜間例会

親睦活動委員長 山田 直樹

本日は、大変多数参加していただきまして、まことにありがとうございます。今年度井田会長はクラブ内の親睦を最大重要視されて、運営をされるときいております。今回の夜間例会はそういう意味で大変重要なものになりました。これからしばらくの時間多いに友好を深めていただいて、クラブの今後の活動がより潤滑にすすんでいく一助になればよいと願っています。これから1年間節目節目にいろいろな事業を計画しておりますので、皆さん、是非積極的にご参加いただきますように、改めてお願いもうしあげます。皆さんのご意見に耳を傾けたいと思いますので、気軽に声をかけてください。限られた予算ですので、十分に注意を払って友好にかかわらせていただきます。なるべく全員の皆さんが参加していただきやすい催しを企画していきますので、楽しみにしててください。いつも言うことですが、真の意味で親睦とは何なのかを追求していきたいと思ひます。1年間よろしくお祈ひします。



例会と出席

ロータリーの出席規定については、あなたはすでにご存じのはずです。メイク・アップと呼ばれる制度についても、あなたは紹介者から十分説明を受けていると思います。ロータリーというと、誰でもすぐ、「出席がやかましいからなあ・・・」といひます。入会を渋るのも多くはこの出席という拘束があるからです。しかし、これこそロータリーの特色ですから、まずこの問題について腹の底から納得してもらわないことには、あなたのロータリー生活は一步も前進しません。出席を語るには、その前提として例会を語るなければなりません。例会以外の会合もいろいろありますけれど、ロータリークラブのクラブたる所以は、一週間に一度必ず開かれる「定例会」と呼ばれる会合があり、会員として資格を維持するために必要な最低限の条件が、会費の納入と例会出席だからです。しかも出席に代理は認められません。あなたの業界の会合だったら、おそらくあなたは時折代理者を出席させるでしょう。しかしロータリーに出席するのはあなた自身でなければなりません。あなたに割り当てられたお役目も、たとえそれが受付のような、いまだかつてあなたがやったことのないような仕事でも、それは必ずあなた自身がやらなければなりません。ロータリーは会員個人個人が身をもって奉仕にあたることを求める団体だからです。世界中のロータリークラブは、必ず一週間に一度、一定の日時に、一定の場所で定例会を開くため、その日と場所は国際ロータリーが毎年発行する公式名簿に記載されております。そして、世界中どこのクラブの会員であろうと、皆すべてロータリアンは、この名簿によってクラブ会合を確かめ、随時これに出席すえうことができます。自分の所属するクラブーこれをホームクラブと呼びますがーへの出席と同じ効力を認められます。したがって、クラブのれいかいというのは、そのクラブだけの会合でなく、国際ロータリーの一員としての「公式会合」といわれるのです。クラブにはそのほかいろいろの会合がありますが、国際ロータリーが「出席」といって一定の拘束を課しているのは、このクラブ定例会というのは、余程の事態でも起こらない限り、簡単に臨時変更などすべきではないとされております。

余談ですがロータリーに入ったらどんな特典があるか、と聞かれることがあります。そんな時、私はよくこう答えます。世界中どこのクラブの例会でも、予告もせず、いきなり飛び込んで行って、いつでもよく来たかと歓迎してもらえ、そしてまるで百年の知己のように語り合える。こんな組織がどこにある。

それはクラブの例会は何のためにあるのでしょうか。それは第一に、自分の限られた職業生活の中では得られない、多くの違った業種の優れた指導者たちと知り合いになることです。そしてそこからインスピレーションを受けて、自分自身が成長するとともに、その例会で学んだものを自分の所属する業界に持ち帰り、さらに業界の人々にもこれを押し広めるためであります。先ほど、ロータリーアンたちにあなた自身を与えなければなりません。あなたの同僚は皆、あなたにそれを期待しているのです。要するに例会は奉仕の情報交換会です。

佐藤 千壽著 「ようこそロータリー」より